広報担当者　様

ふじのくに地球環境史ミュージアム

ふじのくに地球環境史ミュージアム職員(研究員)の公募について（依頼）

このことについて、下記のとおり研究員を募集しますので、関係者各位にお知らせいただきたく、よろしくお願いします。

記

1　選考職種　研究職（教授・准教授・主任研究員・研究員）１名
2　専門分野　環境・環境史
3　採用年月日　令和２年６月１日以降（応相談）
4　勤務場所　ふじのくに地球環境史ミュージアム（静岡市駿河区大谷）
5　応募資格　(1) 生年月日　昭和35年６月２日以降に生まれた人
　(2) 学歴　博士学位を有する人
6　提出書類　(1) 履歴書
　(2) 研究業績目録
　(3) 主要な著書、学術論文　等
7　選考方法　(1) 第一次考査　令和２年２月中旬（予定）　書類審査
　(2) 第二次考査　令和２年３月上旬（予定）　面接
8　受付方法　(1) 受付期間　令和元年11月22日（金）～令和元年12月24日（火）
　(2) 応募方法　郵送
9　その他　募集要項及び詳細は、ふじのくに地球環境史ミュージアムホームページ(www.fujimu100.jp)からダウンロード下さい。

＜職員採用選考についての問合せ先＞
静岡県ふじのくに地球環境史ミュージアム
〒420-8017　静岡市駿河区大谷5762
電話番号　054-260-7843
Email：museum-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp

令和２年度 ふじのくに地球環境史ミュージアム
職員（研究職／環境・環境史）募集案内

1　趣　旨

静岡県では、恵まれた自然環境に多様な動植物や希少な種が生息・生育する“ふじのくに”（静岡県）の自然の実態や成り立ちを調査研究するとともに、人と地球上の生態環境との関わりを歴史的に研究することで、過去から現在を見通し、未来の在り方に示唆を与える「地球環境史」を研究する県立博物館として、平成27年４月に「ふじのくに地球環境史ミュージアム」を開設（平成28年３月一般公開開始）し、資料の調査研究、収集保管、教育普及、展示・情報発信等の各機能の充実に努めています。

今般、職員の他機関（大学）への転出に伴う欠員補充のため、当館の運営、発展に資する高い能力と熱意を有する職員（任期なし）を募集します。

募集する職員は、国際的な視点で野外調査や研究の遂行能力を備えた世界水準の研究者であり、県民教育活動を含めた多様な博物館業務に積極的に取り組む人です。

なお、採用された職員は、「ふじのくに地球環境史ミュージアム」に勤務し、博物館業務に従事していただきます。

2　募集職種、採用予定人員、職務内容等

職　種	専門分野	採用予定人員	職　位	主な職務内容
研究職	環境・環境史	１名	教授、 准教授、 主任研究員、 研究員	調査研究、収集保管、教育普及、展示・情報発信その他の専門的業務

（※職位については、研究・業務実績等を踏まえて、採用時に決定します。なお、教授、准教授、主任研究員、研究員については、静岡県行政組織規則により定める職位です。）

3　採用年月日　令和２年６月１日以降（応相談）

4　勤務場所　ふじのくに地球環境史ミュージアム
静岡市駿河区大谷５７６２

5　応募資格等

（１）応募資格

項　目	内　　容
生年月日	昭和35年６月２日以降に生まれた人
学　歴	博士学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有する人

（２）その他

項　目	内　　容
学芸員資格	未取得者は、採用後、速やかに取得するものとします。
欠格事項	地方公務員法第 16 条に規定する欠格事項に該当する人は応募することができません。（以下はその内容です。） ①成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。） ②禁錮以上の刑に処せられ、その執行が終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人 ③静岡県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から２年を経過しない人 ④日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した人

6　**提出書類**　※書類は**Ａ４判用紙片面**で記載してください。

項　目	部数	内　　容
1　履歴書	１部	別添様式１（Ａ４判用紙） ※学芸員資格を取得している方は、免許・試験・資格等欄にその旨記入してください。
2　博士学位取得証明書	１部	原本
3　学芸員資格取得証明書（※資格取得者のみ）	１部	※博物館法第５条第１項第１号の場合は、当該単位取得証明書の写しでも可
4　研究業績目録	１部	別添様式２（全ての業績を記載（Ａ４判用紙））
5　主要な著書、学術論文等	１部	①著書の場合：原本又はコピー ②学術論文等の場合：コピー又は別刷り（上記併せて３点以内） ※学術論文等のコピーは、Ａ４判用紙にコピーをし、クリップ留め（ホチキスは用いない）してください。
6　これまでの研究・実務歴	１部	Ａ４判用紙２枚以内（2,000 字以内）
7　採用後の研究・活動の抱負	１部	Ａ４判用紙２枚以内（2,000 字以内） ※教授、准教授等の職位への希望やお考え等も併せて御記入ください。
8　学会及び社会における主な活動	１部	別添様式３（Ａ４判用紙）
9　意見を伺える方の連絡先	１部	意見（所見）を伺える方２名の所属（肩書き）、氏名及び連絡先（Ａ４判用紙）
10　第１次考査合否結果送付用封筒（長形３号封筒）	１部	第１次考査の合否通知先の宛先・宛名を明記してください。（切手の添付は不要）

※提出書類は返却しません。但し、著書（原本）に限り希望があれば返却します。返却を希望する場合は、宛先を明記の上、返信用切手を貼付した返信用封筒を同封してください。

7　考査の方法

区　分	時　期	内　容
第１次考査	令和２年 ２月中旬 （予定）	・提出書類により経歴等を評定します。
第２次考査	令和２年 ３月上旬 （予定）	・第１次考査の合格者を対象に、面接を行います。 ・集合時刻、場所等の詳細については、第１次考査の合格通知と併せて御案内します。

8　合格者の発表

区　分	時　期	備　考
第１次合格者発表	令和２年２月中旬 （予定）	・合否にかかわらず、文書で通知します。 ・最終合格者の発表時期は変更になる場合があります。
最終合格者発表	令和２年４月中旬 （予定）	

9　受付方法

（１）受付期間　　令和元年 11 月 22 日（金）～令和元年 12 月 24 日（火）
〔※12 月 24 日（火）は、午後５時までに必着のこと〕

（２）応募方法　　郵送

※封筒の表に、「職員（研究職）募集申込」と朱書きし、封筒の裏に、住所、氏名を記載のうえ、簡易書留で郵送してください。（前記によらない郵送の事故等については一切考慮しません。）

10　問合せ及び郵送先

ふじのくに地球環境史ミュージアム　企画総務課
〒422-8017　静岡市駿河区大谷 5762
電話　054（260）7111（直通）

11　給　与

（大学院博士課程新卒者の場合）　初任給　月額 283,559 円（平成 31 年４月１日現在）

（※各人の経歴により変動します。上記の金額は、研究職給料表における大学院博士課程新卒者の給料月額であり、地域手当は含みません。この他、扶養手当、通勤手当、住居手当等が実態に応じて支給されます。）

12　福利・厚生

・地方職員共済組合、職員互助会等の制度があり、医療費の給付、住宅資金等の貸付等が行われています。

・県内各地に世帯用住宅、単身用住宅があります。

13　その他

- 「ふじのくに地球環境史ミュージアム」の概要については、ホームページ（www.fujimu100.jp）を御覧ください。なお、設置の趣旨、基本理念等については「ふじのくに地球環境史ミュージアム基本構想」（www.fujimu100.jp/museum/publication/basic-concept/）を御参照ください。

- 本考査の実施に関して収集する個人情報は、この考査のために必要な範囲でのみ使用します。

（様式１）

履　歴　書

ふりがな					性　別
氏　名	(姓)		(名)		
生年月日	年　月　日	履歴書作成日現在満年齢	（　歳）		
住　所	〒　－				
電話番号	（自　宅）　－　－		（携　帯）　－　－		
メールアドレス					

写真貼付

作成日前６月以内に撮影した鮮明な写真（白黒・カラーいずれも可、上半身、正面向、脱帽）
※写真裏面に氏名を記入のこと

タテ　3.5 ～ 4.0
×
ヨコ　3.0 ～ 3.5

	元号	年	月	～	元号	年	月	学校等名称（学校、学部、学科、コース）	修学年数	修了区分	夜間・通信
高等学校				～							
大　学				～							
短　大				～							
高等専門学校				～							
専門学校等				～							
				～							

	元号	年	月		元号	年	月	学校等名称（学校、研究科、専攻、課程）	修学年数	修了区分	備考
大　学　院				～							
				～							
				～							
				～							

	元号	年	月	日	学位区分	専攻分野	取得学校名	備考
学　位								

	元号	年	月	日	名　称	備考
免　許 試　験 資　格　等						

その他の期間（職歴等）											
元号	年	月	～	元号	年	月	所属組織（部・課・研究室名）	職　名	職務・研究従事内容	雇用形態	備考
				（退職見込を含む）							
			～								
			～								
			～								
			～								
			～								
			～								
			～								
			～								
			～								
			～								
			～								

項　目	内　容
特技・趣味	
応募の動機	

私は、応募に必要な資格を満たしており、地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しておりません。
また、この履歴書の全ての記載事項は事実と相違ありません。

履歴書作成年月日　　年　　月　　日

本人自筆署名

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（様式２）

研 究 業 績 目 録

令和元年　月　日現在

1　学術論文

（1）査読有り論文

ア　著者名（全員）、論文名、掲載誌名、巻、頁数（xx-xx）、発行年

イ　……

（2）査読なし論文

ア　……

イ　……

（3）紀要、報告書等

ア　……

イ　……

2　著書　（単著もしくは共著の場合のみ、分担執筆は学術論文の項目に入れる）

（1）　著者名（全員）、書名、出版社、頁数（xx pp.）、発行年

（2）　……

3　総説

（1）著者名（全員）、論文名、掲載誌名、巻、頁数（xx-xx）、発行年

（2）　……

4　国際学会での発表（招待講演は、先頭に◎印を付与すること）

（1）発表者（全員）、発表題名、国際学会又は大会名、開催都市（国）、開催年

（2）……

5　特筆すべき社会的活動

（1）年月～年月、活動内容

（2）……

6　受賞歴

（1）年月、受賞名、付与機関（団体、学会等）

（2）……

7　外部資金獲得状況

（1）資金名称、代表・分担の別、期間、研究課題名、研究費

（2）……

（注意事項）

- <u>全ての業績</u>を、現在から順に発表年次を過去にさかのぼり、記載してください。
- 学術論文、著書、総説及び国際学会での発表において、著者が複数の場合は、全員の氏名を発表記載順に記載した上で、申請者名に下線を付してください。
- 印刷中の論文は、掲載許可書を添付してください。

（様式３）

学会及び社会における主な活動

令和元年　月　日現在

年　月	内　容
（記載例） 令和〇年△月	〇〇学会評議員　（現在に至る）
平成〇年△月	〇〇省××委員会委員　（～平成〇年×月）
平成〇年△月	〇〇県□□検討委員会アドバイザー（～平成〇年×月）